



織田昭雄議員

都市計画道路の具体的な推進計画は

北通り線の延長着工は最速で五年後です

の検証が必要だと考える。

建設課長・・・現在は、工事の概略設計を予算化しており、地元区と建設委員会の立ち上げについて相談をしている。役場通り線と北通り線の交差点設計で諏訪建設事務所との協議が時間がかかっている。総延長は270メートルになるが着工は最速でも5年先の予定である。

質問・・・第五次富士見町総合計画について。北通り線延長は今後どのような予定で進むか。

町長・・・富士見町の都市計画を策定した当時と現在の状況は経済的にも人口問題から見てもだいぶ情勢が変わってきている。町内39集落でも人口減少した所もあれば増加したところもある。今後人口推移の予測をしながら、調査機関で

の検証が必要だと考える。あれば総務省の総合戦略にのり応援したい。街路灯についても要望あれば区とよく相談していきたい。

質問・・・町道3601号線の改良について平成21年12月にでた富士見地区区長会の要望書、137名の署名についての重きをどう考えるか。

町長・・・陳情書の件は重く受け止めている。北通り線の延長につき国県の予算が付き先に進める事に成り3601線は中断している。

建設課長・・・この線は地形的にも大変な道であり線路上に陸橋もあり難しい。地元区と通学路の安全対策をどうするか相談していきたい。

町長・・・富士見駅前には昔の様に商店を増やすのは困難であると思うが今駅前の若者や都会から来た若者が観光拠点とし、イベントの開催をして賑わいを取り戻せないか模索中である。町としても支援できる物が

【その他の質問】
○公共交通の見直しと利便性の向上について



名取久仁春議員

八ヶ岳方面への誘客について新たな交通アクセスは？

提案について検討する

建設課長・・・今回の提案でも2km、25億〜27億円建設費が懸かる。

町では現在北通り線の延長や道路橋梁の長寿命化を優先にしていきたい。

質問・・・アウトレット横の県道485号線に接続する案は。

建設課長・・・距離的には非常に短くなり、建設費も1億円程度であるが、いずれにしろ北杜市とアウトレットの考え方が、次第であり、八ヶ岳定住圏構想の中で、取り上げるかどうかは検討させてほしい。

質問・・・小淵沢ICから八ヶ岳アウトレットの上側を通り、県道17号の高森から昇っている縦道に接続する横道の可能性は。

町長・・・エコラインの延長は環境問題と60億円以上の建設費と時間短縮効果(5分程度)からして、考えられない。今回の提案は初めての提案であり、検討させてほしい。

はいるよう皆で知恵を絞っている。現在パンフや看板等の多言語化に取り組んでいるところである。

また実際に訪れた人達に情報発信してもらうよう、民間宿泊施設6カ所にWiFi施設整備の補助金を交付し、世界に発信してもらう計画である。

質問・・・2020年に東京オリンピックも控えているがその対応は。

産業課長・・・国策では3000万人を目指すとして上方修正された。諏訪地域でも5万人の外国人観光客が訪れている。

■外国人観光客の誘致は
質問・・・日本を訪れる観光客は増加の一途であり、その対応策は。
町長・・・インバウンド戦略に八ヶ岳観光圏が